

2年生 修学旅行に行ってきました その2

広徳中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、校長の児島です。10月も最後の1日になりました。早いもので修学旅行から帰ってきて2週間。明日はいよいよ文化総合発表会です。それが終われば、3年生の皆さんはいよいよ進路選択の時期に入ります。後悔しないように全力で取り組みましょう。

○ 2日目は奈良と京都をめぐる旅

関西の修学旅行で必ず行くと言っても良い見学地は、奈良の東大寺と京都の金閣寺だと思います。2日目、まずは宿から徒歩で奈良公園、東大寺を訪れました。5月に来たときは多くの観光客でにぎわっていましたが、今回は朝一番だったこともあり、比較的スムーズに大仏様のところまで行くことができました。東大寺では前日まで特別な法要があったということで、大仏殿には特別な飾り付けがされていて、いつもとは違う風景をみることができました。大仏様を見た後は、恒例の鹿とのふれあいタイムでした。あちこちで、鹿せんべいを持った生徒を追い掛け回す鹿と、誰かの叫び声が聞こえて来ました。皆さんとても楽しそうでした。



奈良を後にして、バスは一路京都に向かいました。途中の渋滞などもあり、金閣寺での見学時間は少し短めになってしまいましたが、晴天にもめぐまれ、美しい金閣寺を見学することができました。しかしながら、ここも大変なにぎわいで、多くの外国人観光客であふれかえっていました。周りから様々な国の言葉が聞こえてきて、「ここは日本？」と感じられるような時間でした。次の見学地はいよいよ嵐山です。ここでは、散策の前に天龍寺での座禅を経験することができました。前半は正座で和尚さんのお話を聞き、そして後半は静かに座禅を組んで瞑想することができました。なぜか私は、和尚さんから何度も質問され、その度にビクビクしながら答えていましたが、素敵な時間だったと思います。

○ 3日目は清水寺と伏見稻荷

2日目の宿は、「チサンプルミアム京都九条」という、まだできたばかりのきれいなホテルでした。最後の夜も、皆さんは楽しく過ごすことができていたようです。そしていよいよ最終日。定番の清水寺で楽しく買い物をした後、赤い鳥居で有名な伏見稲荷に行きました。私も初めて行ったのですが、たくさんの鳥居が印象的で、ラビリンスに迷い込んだような感じでした。

